

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】教育・保育事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

単位:実利用人数(人)/年間

①量の見込み (必要利用定員総数)		②確保の内容		②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する 担当課(者)の意見	
		保育所(園) 幼稚園 幼保園 認定こども園	地域型 保育事業						
1号 (3-5歳 教育のみ)		163人	/	/	/	/	/	【保育課(子育て支援課)】 1・2号においては、必要な保育量を確保できている。3号についても定員の弾力化のなかで、保育を実施できている。ただし、低年齢児については、地域的に受入れが難しい場合も生じている。	
2号 (3-5歳)	教育	147人							
	保育	1,894人							
3号 (0-2歳 保育 の必要性あり)	0歳	340人	294人	6人	-40人	324人	24人		108%
	1・2歳	1,072人	1,058人	12人	-2人	1,108人	38人		104%

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●延長保育事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
1,403人	1,403人	0人	1,134人	-269人	81%	【保育課(子育て支援課)】 短時間又は標準時間の各認定時間内に迎えに来ることができなかった児童に対し、通所している園で延長保育を提供することで、保護者が安心して子供を保育園に預けることができた。

●子育て短期支援事業(ショートステイ)

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
9人日	9人日	0人日	23人日	14人日	256%	【子ども福祉課(子育て支援課)】 家庭における養育を行うことが一時的に困難となった保護者に対し、子育て短期支援事業を実施することで、保護者が安心して子どもを児童福祉施設に預けることができ、子育て世帯の負担軽減を図った。

●地域子育て支援拠点事業

単位:延べ利用回数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
6か所	6か所	0人回	6か所	-12,446人回	70%	【子ども福祉課(子育て支援課)】 乳幼児を持つ親とその子が気軽に集い、交流や育児相談等を行う場所を設けることで、保護者の子育てへの負担感を緩和することができた。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として当初2か月間は「ひろば」を閉鎖したため、延べ利用回数(人数)が大きく減少した。
41,367人回	41,367人回		28,921人回			

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】地域子ども・子育て支援事業

〔達成度欄〕 ③／②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●幼稚園における在園児を対象とした一時預かり事業

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③／②	評価に対する担当課(者)の意見
公立 13園 私立 1園 計 14園 1,679人日	公立 13園 私立 1園 計 14園 1,679人日	0人日	公立 13園 私立 3園 計 16園 3,046人日	1,367人日	181%	【保育課(子育て支援課)】 長期休業中および教育標準時間後に一時的に家庭での保育が出来ない児童に対し、通園している園において一時預かり事業を実施することで、保護者が安心して児童を預け、その事由に対処することができた。

●一時預かり事業(すみずみ子育てサポート事業を含む)

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③／②	評価に対する担当課(者)の意見
公立 5園 私立 11園 拠点 1か所 すみずみ3か所 計 20園所 3,130人日	公立 5園 私立 11園 拠点 1か所 すみずみ3か所 計 20園所 3,130人日	0人日	公立 5園 私立 12園 拠点 1か所 すみずみ 3か所 計 21園所 2,423人日	-707人日	77%	【子ども福祉課・保育課(子育て支援課)】 保護者が一時的に家庭で保育が出来なくなった場合に、一時預かりや家事支援のサービスを提供することで、子育てしやすい環境を整えることができた。 なお、新型コロナウイルス感染症が蔓延したことにより、在宅にて子どもを養育できたり、施設の利用を控えたりした人が多いと推測されるため、延べ利用日数(人数)が減少したものと考えられる。

●病児・病後児保育事業

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③／②	評価に対する担当課(者)の意見
2,312人日	2,312人日	0人日	1,048人日	-1,264人日	45%	【子ども福祉課(子育て支援課)】 各家庭、学校等で新型コロナウイルス感染症の感染対策の徹底を図ったため、インフルエンザ等の病気に罹患する児童が少なく、利用者数は減少した。

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●利用者支援事業

単位: か所数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
2か所	2か所	0か所	2か所	0か所	100%	<p>【子ども福祉課(子育て支援課)…基本型事業】 【健康増進課…母子保健型事業】</p> <p>基本型事業と母子保健型事業の2事業を2か所で行い、利用者からの妊娠・出産・子育てに関する相談に対応した。 また、R2.10月以降は、市役所1階フロアの両課の間に窓口を集約し、子育て世代包括支援センターを本格的に始動させた。相談を受ける専門員を配置するなど利用者の利便性を図っている。</p>

●放課後児童クラブ事業

単位: 実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
小学校低学年 1,511人 小学校高学年 440人	1,951人	0人	1,984人	33人	102%	<p>【保育課(子育て支援課)】</p> <p>放課後に預かりを必要とする児童について、ほぼ受け入れが来ている。量の見込みより小学校高学年の利用実績が多く、高学年のニーズが高くなっている。</p>

●妊婦健診

単位: 実利用人数(延べ利用回数)/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
569人 (7,966人回)	569人 (7,966人回)	0人 (0人回)	554人 (6,391人回)	-15人 (-1,575人回)	97%	<p>【健康増進課】</p> <p>妊娠届出数は571件であり、妊婦健診の実人員としては、見込に近い数値であった。妊娠届出者には、全員に妊婦健診の受診券を交付しており、引き続き受診推奨時期に必要な回数をきちんと受診できるよう周知徹底していく。</p>
					80%	

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●乳児家庭全戸訪問事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
575人	575人	0人	516人	-59人	90%	【健康増進課】 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、家庭訪問自体を希望されない家庭も多く、見込みより少ない数値であったが、その際にも電話等で母子の相談にのったり、育児相談や乳児健診での状況把握に努めた。引き続き、訪問事業の周知に努め、またコロナ禍においてもいつでも相談できる体制作りにも努めていく。

●養育支援訪問事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
81人	81人	0人	44人	-37人	54%	【健康増進課】 見込みより少ない数値ではあったが、妊娠期から把握した要支援者には支援プランを作成し、電話や訪問、各種母子保健事業を通して継続的に支援を行っている。今後も医療機関等関係機関と連携し、訪問等で要支援者の育児不安軽減等に努めていく。

●実費徴収に係る補足給付を行う事業

単位:支給児童数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
12人	12人	0人	16人	4人	133%	【保育課(子育て支援課)】 生計が困難や3人以上の子どもを持つといった理由により、給食費が免除対象となる世帯に対し保護者負担分を補助することで、未移行幼稚園に通う子どもの健やかな成長を支援することができた。

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和2年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●多様な事業者の参入促進・能力活用事業

単位: 対象児童数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
6人	6人	0人	0人	-6人	0%	<p>【保育課(子育て支援課)】</p> <p>民間認定こども園において、事業対象となる特別な支援を必要とする子ども(1号)がいなかった。今後、対象となる子どもの受け入れを行う場合には、職員の加配を促していく。</p>